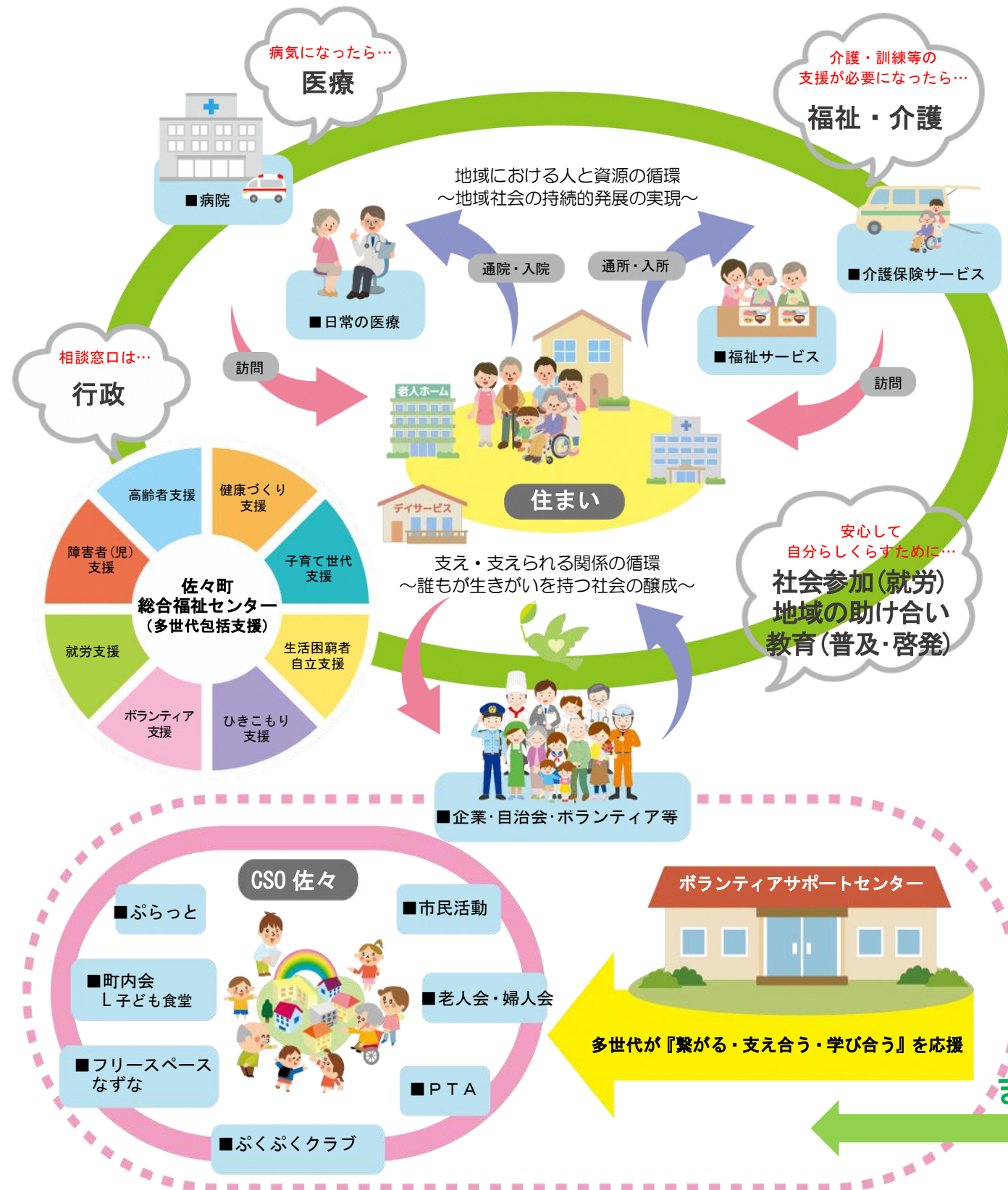
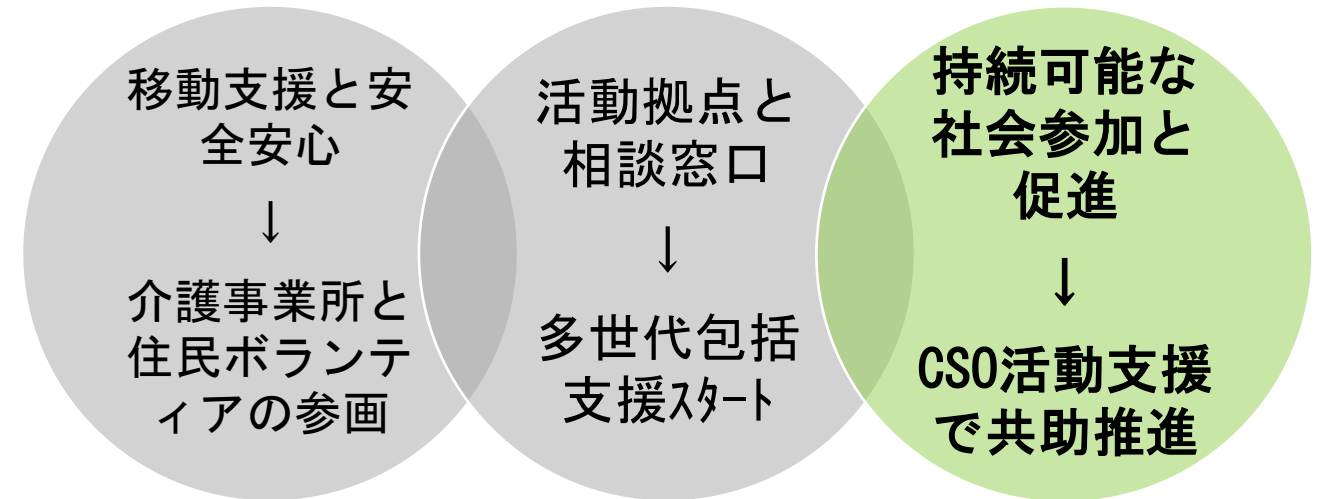


第1期地域福祉計画で目指した将来像と重点施策と宿題 “持続可能な社会参加と促進”

地域福祉計画で目指している将来像



地域福祉計画（第1期 R2-6年度）の重点施策



- 地域社会の消沈・衰退（フレイル）への不安解消のため、納税・保険料納付で支える既存制度・行政サービスのみならず、住民相互の顔が見え、双方の心身の元気と安心に結びつくボランティア等様々な活動を行いたいとする、住民の皆さんの要望に応えたい。
- こういった現活動の主役である高齢者の方々の次の世代の背中を押し、佐々が目指す“地域まるごとケア”に、まるごと全世代が参画関与して欲しい。
- 全世代参加を促進するため、福祉に留まらず健康・医療・教育・環境といった多分野での活動を支援し、これら個々の活動間の連携を図る役割として、どのような CSO サポートセンター（活動支援機能）が求められるだろうか？

CSO 佐々モデルの検討

（ニーズとシーズ、活動支援サービスメニュー）

“ CSO とは、NPO 法人、市民活動・ボランティア団体、自治会、婦人会、老人会、PTA 等の組織・団体の呼称です。” 佐賀県 CSO ポータルサイトより